

循環型社会を目指して 廃棄物の減量にご協力ください!

多治見市は、「循環型社会システム構想」に基づき、さまざまな取り組みを進めてきました。循環型社会とは、リサイクルを進め、最終的に燃やしたり埋め立てたりするごみを減らし、さらに再生産された商品を私たちが使っていくことで、「生産→消費→収集→再資源化→生産→消費」と循環させごみを減らそうとする社会のことです。

家庭ごみについては、減少傾向にあります。事業系ごみの減量化が喫急の課題となっており、事業所全体で協力して減量とリサイクルを行っていかねばなりません。

3R スリーアール

リデュース Reduce (発生抑制)

なるべくごみを発生させないようなものを製造・加工・販売すること。

まずは、ごみを発生させないことが大切です。

リユース Reuse (再使用)

使用済みになっても、使えるものは廃棄しないでもう一度再使用すること。

使用したものをすぐに捨てるのではなく、繰り返し使用するようによみましょう。

リサイクル Recycle (再生利用)

再使用ができなくなったものでも、再生資源として再生利用すること。

ごみの分別を心掛けましょう。

事業系ごみの減量によるメリット

事業所の イメージアップ

環境問題に関心が高まっている今、事業所全体でごみ減量やリサイクルを積極的に推進することは、事業所のイメージアップにつながります。

コスト削減

ごみを減量することにより、ごみ処理に掛かるコストを削減することができます。

従業員の意識改革

ごみを出さない職場づくりを目指すことは、製造工程の合理化や経営の効率化など従業員意識改革を図ることができます。